



内部質保証実務

シラバスから考える 大学設置基準

参加費無料

2024

09

20

Fri

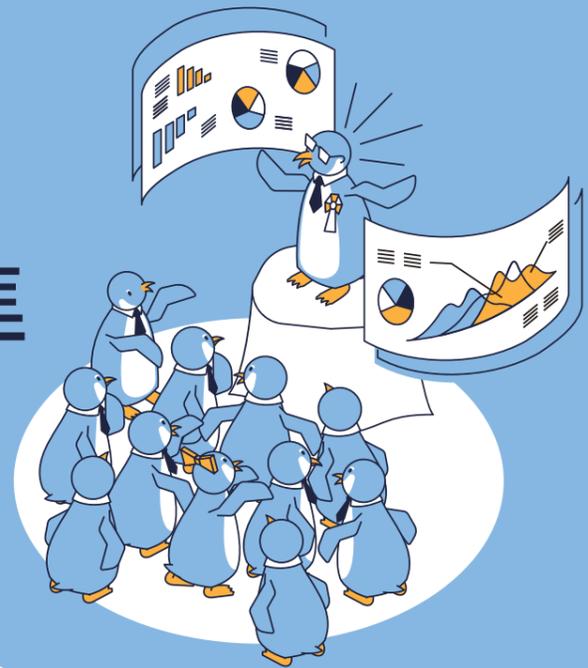
13:00-16:50

13:05-14:30
第1部 講義編

ハイブリッド
オンライン配信あり

14:40-16:40
第2部 演習編

対面のみ開催
大学改革支援・学位授与機構
竹橋オフィス 1112会議室



戸田山 和久

大学改革支援・学位授与機構 研究開発部長

13:00-13:05 開会あいさつ

第1部 講義編

菊池 昌彦

茨城大学 学務部 学務課 課長

鳶田 敏行

大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授

[コメンテーター] 光田 好孝

大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授

13:05-14:05 「シラバスガイド策定作業を通して考えた授業・カリキュラムの質」

14:05-14:30 質疑応答

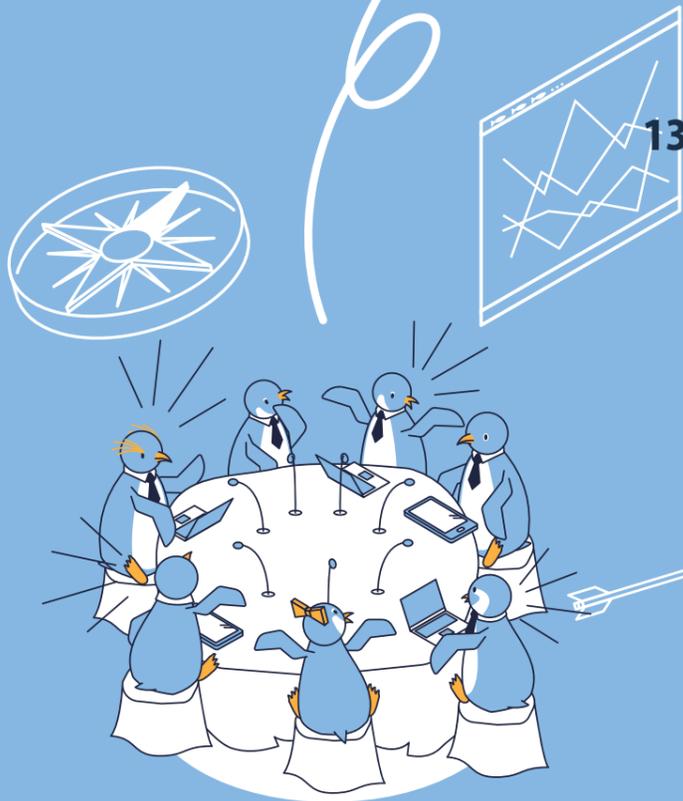
第2部 演習編

14:40-15:10 演習1「問題があるシラバスをチェックする」

15:10-15:55 演習2「カリキュラムと設置基準を意識したシラバスチェック」

16:00-16:40 発表とまとめ

16:40-16:50 アンケート記入



イベント詳細・参加申し込み

オンラインのみ 9月17日(火) 12:00メ切
対面参加者 9月13日(金) 17:00メ切



大学改革支援・学位授与機構
評価事業部評価企画課 企画第2係
hyokikaku2@niad.ac.jp

<https://niadqe.jp/event/6756/>
申し込みフォームもこちらから

教育の質保証においては、個々の授業の最適化だけでなくディプロマ・ポリシー(DP)やカリキュラム・ポリシー(CP)を踏まえたカリキュラム(教育プログラム)の最適化という視点も必要です。

「よい授業とは何か?」という問いについて、カリキュラム・マネジメントの観点から「その授業がカリキュラムの中で適切な役割を果たしているかどうか」を考えます。

教育の内部質保証活動として一般的に行われている「シラバスの点検」を題材とします。DP等で掲げた学習成果の達成において、どのような観点で授業を点検すればよいのか、大学設置基準等(当機構の基準、分析項目)の視点、カリキュラム・マネジメントの視点から、講義と演習でアプローチします。

- ☞ 第1部オンラインパートのみの参加もできます。
- ☞ 第2部の参加には人数制限があります。